

公認テニスコーチ3
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益法人日本テニス
養成目的		競技者育成プログラムに基づき、都道府県、地域レベルでのテニス競技者の発掘・育成・強化にあたる高い指導力・高い実技能力を持った指導者を養成する
役割		強化指導指針に基づいた指導にあたるとともに、都道府県、地域レベルでの競技者の強化指導にあたる。また、都道府県テニス協会における競技者指導育成システムの推進活動に参画する
養成講習会に係る内容	受講条件	1. 受講年の4月1日現在で満22歳以上 2. 基礎技術と応用技術において方向、高さ、距離、回転、速度を自由にコントロールし、安定したプレーができる者。また戦術と戦略の分析能力がある者。 3. 原則として「役割」に記されたレベルを対象とした指導経験がある者 4. 都道府県テニス協会および地域テニス協会の推薦を受け、日本テニス協会の承認を得た者 5. 原則として学生の受講は認めない。
	受講科目	共通科目 共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目 コーチ3専門科目(65 h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目 共通科目Ⅲ: 22,000円(税込)／教師: 61,600円(税込)※別途リファレンスブック代: 3,300円(税込)
		専門科目 競技団体によって別途定める
		スタートコーチ 円()
	実施方法	共通科目 別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目 ■講習会 原則として、受講年度において全ての専門科目を受講しなければならない。 ■検定試験 検定試験は筆記テストおよび実技検定で構成される。全ての専門科目の集合講習を受講した後に検定試験を受けることができる。未受講の科目がある場合は検定試験を受けることはできない。 ■審査 検定試験および全てのレポートが合格基準に達した場合、「公認コーチ3養成講習会修了者」として認める。 ■免除要件 1. デ杯、フェド杯、オリンピックのいずれかの監督就任を経験した者は、公認テニスコーチ3の専門科目65時間の講義と検定の全てを免除する。 2. 日本テニス協会S級エリートコーチ資格を保有している者は、公認テニスコーチ3の専門科目65時間の講習と検定の全てを免除する。
登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料: 10,000円
		資格別登録料: 10,000 円
		初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,000円
登録に係る内容	更新登録要件	資格有効期限の6ヶ月前までに日本テニス協会または日本スポーツ協会が認める研修会を受け、必要なポイントを獲得しなければならない。研修ポイントの詳細については別途定める。
	特記事項	

公認テニスコーチ 3

2020年4月1日現在

2020年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	テニス競技の特性（オープンスキルの指導含む）	1.50	1.00	2.50
	②	テニスの技術上達法	1.50	2.00	3.50
	③	競技のルールとマナー・モラル	1.50	0.00	1.50
	④	テニス選手に多いスポーツ傷害・内科的疾患とその予防、対策・ドーピング	3.00	0.00	3.00
	⑤	コーチング法（含むグループディスカッション）	2.00	2.00	4.00
	⑥	テニスのメンタルスキル	1.50	2.00	3.50
	⑦	テニスのバイオメカニクス	2.00	2.00	4.00
	⑧	テニスのコンディショニングⅠ	1.50	2.00	3.50
	⑨	テニスの戦術理論Ⅰ	1.50	0.00	1.50
	⑩	テニス指導の責任と管理	1.50	0.00	1.50
	⑪	コミュニケーション・スキル	2.00	0.00	2.00
	⑫	発育発達期のスポーツと身体づくり	2.00	2.00	4.00
	小 計		21.50	13.00	34.50
② 実技・指導実習	①	基本的な技術指導（グラウンドストローク、ネットプレー、サーブ、レシーブ）	4.00	2.00	6.00
	②	ゲーム指導のための応用技術	2.00	2.00	4.00
	③	シングルス・ダブルスの戦術・戦略Ⅰ	2.00	2.00	4.00
	④	テニスのフィジカルトレーニング	2.00	2.00	4.00
	⑤	対象に応じた指導実践Ⅰ	4.50	2.00	6.50
	⑥	レッスンプログラムの作成と実施	4.00	2.00	6.00
	小 計		18.50	12.00	30.50
			40.00	25.00	65.00

2007年3月8日

2007年5月31日

2007年8月17日

専門科目における講習・試験の免除について

2009年5月30日

2019年2月14日

公益財団法人 日本テニス協会

普及育成本部 コーティング委員会

1. 日本テニス協会普及員を取得している者は、公認コーチ1(テニス指導員)の専門科目20時間の講習と検定のすべてを免除する。

2. 指導実績に関する免除規定

(1) デ杯、フェド杯、オリンピックいずれかの監督就任を経験した者は、公認コーチ3(テニスコーチ)の専門科目65時間の講習と検定のすべてを免除する。

3. 専門科目免除適応コースに関する免除について

(1) 旧公認テニスC級教師の免除適応コース修了証明書を取得している者については
公認コーチ1(テニス指導員)と公認テニス教師の専門科目の講習を免除する。

4. 日本テニス協会普及員における検定の免除について

(1) 旧レイティングの4. 0を保有している者は、普及員の検定における
「デモンストレーション能力」テストを免除する。

5. 競技実績による免除規定

(1) 全日本選手権大会(一般の部)本戦シングルスもしくは本戦ダブルスに出場経験のある者は、
公認コーチ1(テニス指導員)の専門科目のうち、実技・指導実習講習の時間を免除する。
その際、講習料に関する免除は行わない。

6. 日本テニス協会S級エリートコーチ資格を保有している者は、公認コーチ3(テニスコーチ)の専門科目
65時間と公認コーチ4(テニス上級コーチ)の専門科目80時間の講習と検定の全てを免除する。

令和6年度 日本スポーツ協会公認コーチ3養成講習会 受講の手引き



競技名	
受講番号 (受講決定時に通知)	
氏名	

※講習会参加の際はご持参ください。また、この手引きは資格取得まで保管してください。

※この受講の手引きは日本スポーツ協会のHPからダウンロード可能です

▼トップページ＞スポーツ指導者＞指導者資格を取りたい方-養成講習会＞コーチ3-養成講習会

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid210.html>



公認スポーツ指導者育成基本方針

公認スポーツ指導者育成の基本コンセプト

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ文化を豊かに享受するというすべての人々がもつ基本的な権利を保障するため、ライフステージに応じた多様なスポーツ活動を推進することのできるスポーツ指導者を公認スポーツ指導者として育成し、望ましい社会の実現に貢献する。

公認スポーツ指導者とは

スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、**プレーヤーズセンタード***の考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる者である。

プレーヤーを取り巻くアントラージュ 自身も、それぞれのWell-being(良好・幸福な状態)を目指しながら、プレーヤーをサポートしていくという考え方です。***プレーヤーを支援する関係者**

●公認スポーツ指導者が目指すグッドコーチ像

人物像	キーワード
スポーツを愛し、その意義と価値を自覚し、尊重し、表現できる人	人が好き、スポーツが好き、スポーツの意義と価値の理解
グッドプレーヤーを育成することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることができる人	プレーヤーやスポーツの未来に責任を持つ
プレーヤーの自立やパフォーマンスの向上を支援するために、常に自身を振り返りながら学び続けることができる人	課題発見・課題解決、自立支援、プレーヤーのニーズ充足、卓越した専門知識(スポーツ教養含)、内省、継続した自己研鑽
いかなる状況においても、前向きかつ直向きに取り組みながら、プレーヤーと共に成長することができる人	逆境・困難に打ち克つ力、ポジティブシンキング、真摯さ、継続性、同情・共感、対象に合わせたコーチング
プレーヤーの生涯を通じた人間的成長を長期的視点で支援することができる人	プレーヤーズセンタード、プレーヤーのキャリア形成・人間的成長、中長期的視点
いかなる暴力やハラスメントも行使・容認せず、プレーヤーの権利や尊厳、人格を尊重し、公平に接することができる人	暴力・ハラスメント根絶、相互尊敬(リスペクト)、公平・公正さ
プレーヤーが、社会の一員であることを自覚し、模範となる態度・行動をとれるよう導くことができる人	社会の中の自己認識、社会規範・モラルの理解・遵守、暴力・ハラスメント根絶意識のプレーヤーへの伝達
プレーヤーやプレーヤーを支援する関係者(アントラージュ)が、お互いに感謝・信頼し合い、かつ協力・協働・協調できる環境をつくることができる人	社会との関係・環境構築、チームプレー、感謝・信頼、協力・協働・協調

公認スポーツ指導者育成の3つの方針(3ポリシー)と到達水準

資格認定方針(ディプロマ・ポリシー)

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに基づき、養成講習会の受講等により所定のカリキュラムを修了し、以下の資質能力(思考・判断、態度・行動、知識・技能)を身に付けた者を、公認スポーツ指導者として認定する。

- ・スポーツの価値や未来への責任を理解することができる。
- ・プレーヤーズセンタードの考え方のもとに、暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除できる。
- ・常に学び続けることができる。
- ・プレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる。
- ・求められる役割に応じて、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導することができる。
- ・求められる役割に応じて、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる。

養成講習会実施方針(カリキュラム・ポリシー)

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ指導者に資格認定方針に掲げる公認スポーツ指導者として必要な資質能力(思考・判断、態度・行動、知識・技能)を修得させるため、すべてのスポーツ指導者に共通して求められる資質能力に関する科目と、役割に応じて求められる専門的な資質能力に関する科目を体系的に編成し、養成講習会を実施する。

受講者受入方針(アドミッション・ポリシー)

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに賛同する者で、養成講習会を通じて、スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタードのもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献する意欲がある者を、養成講習会の受講者として広く受け入れる。

共通科目到達水準

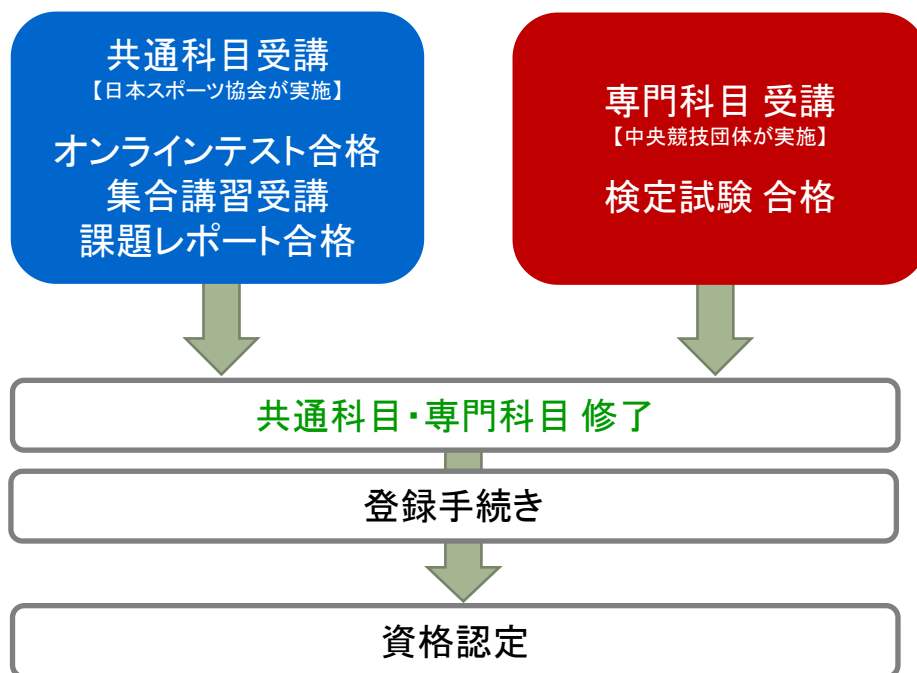
SC共通	共通Ⅰ	共通Ⅱ	共通Ⅲ	共通Ⅳ
・スポーツ指導に係る必要最低限度の知識・技能を持っている	・スポーツ指導に係る基礎的な一般知識を持っている ・スポーツ指導に係る目標達成に向けた簡単な課題を解決するのに必要となる基礎的な技能を持っている	・スポーツ指導に係る理論的知識や事実に知識を幅広く持っている ・スポーツ指導に係る目標達成に向けた複雑な課題を解決するのに必要となる基礎的な技能を持っている	・スポーツ指導に係る高度な理論的知識や事実に知識を幅広く多様に持っている ・スポーツ指導に係る目標達成に向けた複雑で予測困難な課題を解決するのに必要となる高度な技能を持っている	・スポーツ指導に係る様々な分野の先端的知識を持っている ・スポーツを取り巻く環境の変化や未来予測を踏まえて自ら設定した課題を解決するとともに、スポーツ指導の革新を牽引していく高度な技能を持っている
・常に自らを内省し、課題を設定することで、知識と技能の幅を広げていく意志を持っている				

<目次>

受講の流れ	P6
受講の申し込みから資格認定まで	P7
共通科目Ⅲ 講習会受講会場一覧／基本日程表	P13

<養成講習会について>

養成講習会は、日本スポーツ協会が実施する「**共通科目**＜**共通科目Ⅲ**＞」と各中央競技団体が実施する「**専門科目**」で構成されています。
共通科目と専門科目の両方を「修了」し、登録手続きを完了すれば資格を取得できます。



養成講習会から資格取得に関する流れはこちらもご確認ください
https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/katsudousuishin/doc/jyukoukarakoushinmade_HP.pdf

「公認コーチ3」 (競技別指導者資格)

役割

トップリーグ・実業団等でのコーチングスタッフとして、ブロック及び全国大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う。

カリキュラム

共通科目Ⅲ:150時間(事前・事後学習と集合・WEB講習会により構成)

専門科目:60時間以上(各中央競技団体がそれぞれ定める)

カリキュラム相関図

専門科目						
メディカル・ コンディショニング資格				アスレティック トレーナー (AT) スポーツ栄養士 (SD)		スポーツドクター (Dr) スポーツ デンティスト (De)
マネジメント資格		アシスタント マネジャー (AM)				クラブ マネジャー (CM) ※5
フィットネス資格		ジュニアスポーツ 指導員 (Jr)	スポーツ プログラマー (SP)			
競技別指導者資格 ※1	スタート コーチ	コーチ1 ※2	コーチ2	コーチ3 教師	コーチ4 ※3 上級教師※4	
共通 スタート 共通科目Ⅰ 共通科目Ⅱ 共通科目Ⅲ 共通科目Ⅳ その他						

※1 競技によって受講条件は異なる

※2 共通科目はオンライン講座に
よる受講

※3 コーチ3の保有が条件

※4 教師の保有が条件

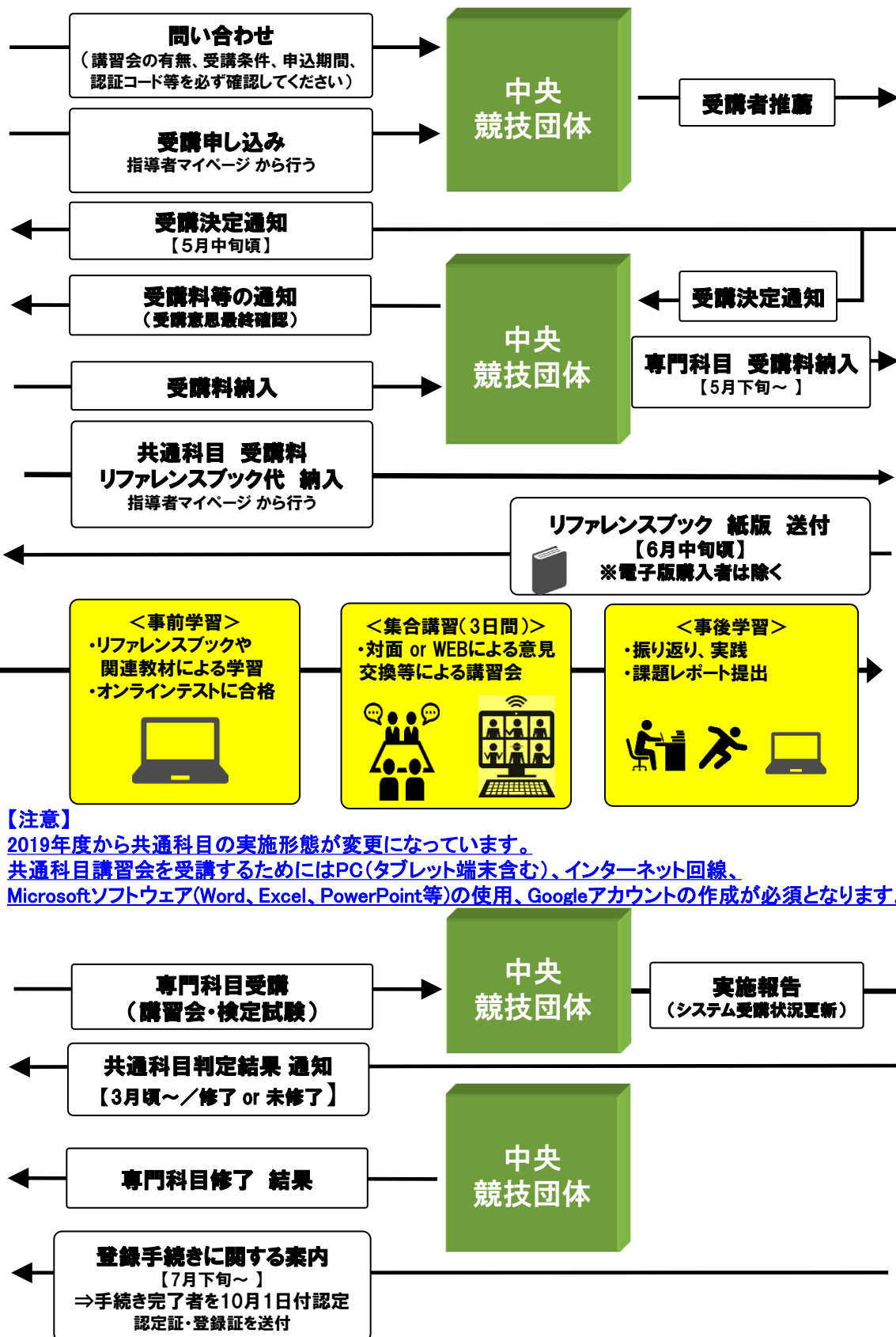
※5 AMの保有が受講条件

スポーツコーチング
リーダー※2

コーチ3 受講の流れ

受講者

JSPO
日本スポーツ協会



【注意】

2019年度から共通科目の実施形態が変更になっています。

共通科目講習会を受講するためにはPC(タブレット端末含む)、インターネット回線、Microsoftソフトウェア(Word、Excel、PowerPoint等)の使用、Googleアカウントの作成が必須となります。

※1 通知時期などについては、この「受講の手引き」作成時点における予定となります。

※2 競技によって手続き方法などが異なる場合がございますので、当該中央競技団体にお問い合わせください

受講の申し込みから資格認定まで

受講申し込み

受講条件(コーチ3)

- ・ 受講を開始する年の4月1日現在、満20歳以上の者で、当該競技団体の定める事項に該当する者。
- ・ 受講有効期間内で講習会の全日程に参加が可能である者。
- ・ インターネットサービス「指導者マイページ」から申込ができる者。

競技ごとに年齢およびその他の条件を別途定めております。

申し込みにあたっては、中央競技団体のホームページ等にて受講条件の詳細を必ずご確認ください。

※他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格講習会との同時受講はできません。

ただし、公認スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会は、この限りではありません。

申し込み方法



指導者マイページからの申し込み

アカウント登録・ログインを行い、中央競技団体が定める期日までにお申し込みください(詳細は「[指導者マイページ利用マニュアル](#)」のページをご覧ください)。

※ 申し込みにあたっては中央競技団体に「**認証コード**」をご確認ください。

共通科目の免除申請

以下の表に記載された他の公認スポーツ指導者資格(有効期間内)、免除適応コース修了証明書の保有者は、共通科目の講習の免除申請が可能です。共通科目の受講が免除となった場合は、受講料の納入及びリファレンスブックの購入は不要となります。

※免除申請を希望する場合は、「指導者マイページ」から必要事項を入力し、必要に応じて免除証明書類を添付してください。(詳細は「[指導者マイページ利用マニュアル](#)」をご覧ください。)

※受講申込後の免除申請は原則受理いたしません。必ず申込時に免除申請を行ってください。

※専門科目の免除要件については、中央競技団体にお問い合わせください。

保有資格・修了証明書		免除申請時 必要書類
公認コーチ4【有効期間内(4月1日時点)】		登録証(写)
公認上級教師【有効期間内(4月1日時点)】		
公認コーチ3【有効期間内(4月1日時点)】		
公認教師【有効期間内(4月1日時点)】		
公認フィットネストレーナー【有効期間内(4月1日時点)】		
公認アスレティックトレーナー【有効期間内(4月1日時点)】		
公認スポーツ栄養士【有効期間内(4月1日時点)】		修了証明書 (写)
免除適応 コース 修了証明書	共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	
	C級教師／C級コーチ／フィットネストレーナー ※平成16年度以前	
	C・B級教師／C・B級コーチ／アスレティックトレーナー／フィットネストレーナー ※平成16年度以前	
	C級コーチ ※平成16年度以前	
	C・B級コーチ／アスレティックトレーナー ※平成16年度以前	
	C・B級コーチ共通科目 ※平成16年度以前	

受講者の決定(5月中旬～)

受講決定者には、以下の書類を送付いたします。

※受講条件を満たさない場合は、受講決定に至らないこともありますのでご了承ください。

送付物(予定)

- (1) 受講決定通知(メールにて通知、共通科目集合講習の受講確定会場の通知を含む)
- (2) 共通科目集合講習 受講会場一覧・基本日程表
- (3) 受講辞退届

共通科目集合講習の受講会場

会場定員とシステム処理の都合上、必ずしも第1希望の会場とならない場合がありますので予めご承知おきください。

※会場決定後の変更は受け付けておりません(専門科目講習会の日程と重なっていないかどうか必ずご確認ください)。

※同じ会場で全日程の参加をもって受講扱いとなります。

受講決定の取り下げや受講開始後の受講取り止めを希望される場合

受講決定時に通知する「受講辞退届」を中央競技団体に提出してください。

※受講料納入後の受講辞退(受講料納入後の免除についても同様に)、納入済の受講料等は返金はいたしませんので予めご承知おきください。

※受講辞退時までの受講実績はすべて取り消しとなります。

※受講辞退後、改めて受講を希望された場合は、改めて中央競技団体からの推薦が必要になり、新規受講者としてお申込みいただくこととなります。

受講有効期間について

受講有効期間は**4年間**です。有効期間内に共通科目、専門科目を修了する必要があります。

有効期間内に修了できなかった場合は、受講資格を失い、受講実績も取り消しとなります。

受講有効期間内に受講を辞退される場合は、中央競技団体にご連絡ください。

受講料の納入

共通科目受講料(リファレンスブック含む)については、指導者マイページからの決済となります。詳細は受講決定通知にてご案内いたします。

※日本スポーツ協会が定める期日までに共通科目受講料(リファレンスブック代含む)の納入がない場合は、受講取り消しとなります。

※専門受講料の金額(免除内容)、納入方法、納入期限は中央競技団体にご確認ください。中央競技団体が定める期日までに受講料の納入がない場合は、受講取り消しとなります。

共通科目(Ⅲ)

免除無し

22,000円(税込)

免除あり

0円



共通科目

リファレンスブック

3,300円(紙版・税込)

2,640円(電子版・税込)



専門科目

免除無し

11,000円(税込)

※競技によって異なる場合があります

免除あり

0円

※リファレンスブックは、書籍又はデジタルブック(PDFデータ)のいずれかを選択いただきます。

リファレンスブックの送付(6月中旬頃～)

受講料の納入確認後、受講決定者にリファレンスブックを送付いたします。
(共通科目が免除やすでにリファレンスブック保有者ならびに電子版購入者には送付いたしません)

リファレンスブックは、指導者マイページからの受講料が納入(決済)されてからの発送となります。納入(決済)から発送・到着までにお時間をいただく場合がありますので、予めご了承ください。

共通科目・事前学習について

共通科目の集合講習までにオンラインテストの他、課題レポートの提出などの事前課題を課します。事前学習については受講決定後に別途お知らせいたします。



【注意】 ① テキスト受取 ② 自己学習 ③ オンラインテスト

オンラインテストを行うにあたり、インターネット環境が必要となります。

※日本スポーツ協会から通知される期限(集合講習開催前)までにオンラインテストと事前課題を修了していない場合、集合講習を受講することはできませんのでご注意ください。

共通科目・集合講習の受講(対面会場の場合)

共通科目の集合講習(対面)は3日間の日程となっております。
会場によって対面かオンラインのいずれかの形態で実施します。
※事前学習を完了していない場合、集合講習は受講できません。

対面受講にあたる諸注意

講義開始後の遅刻および早退は欠席とみなします。
なお、公共交通機関の遅れによる場合はこの限りではありません。
(公共交通機関が遅延した場合は、必ず遅延証明書をお持ちください)
同一年度の3日間を受講する必要があります。

持ち物(予定、詳細は別途お知らせします)

- (1) 免許証等(本人確認ができるもの)
- (2) 共通科目リファレンスブック、ワークブック
- (3) 筆記用具
- (4) 上着(冷房対策で必要になることがあります)

その他

交通・宿泊については自己手配・自己負担となります。(宿泊先の斡旋はしておりません)
お車でのご来場はご遠慮ください。

共通科目・集合講習の受講(オンライン会場の場合)

WEB講習受講にあたる諸注意

- ①Zoom Video Communications, Inc.が提供する「Zoom」を利用し、実施する予定です。講習参加前に、「Zoom」アプリをダウンロードし、サインアップ(アカウント作成)を実施してください。すでにアカウントを保有し、アプリをダウンロードされている方は、アプリが最新版になっているか確認ください。
- ②受講確認のため、ウェブカメラとマイク機能が使用可能なパソコンまたはタブレットをご用意ください。スマートフォンの使用は、画面サイズが小さいことなどから、お控えください。また、Microsoftソフトウェア(Word、Excel、PowerPoint等)が使用できること、Googleアカウントの保有およびGoogleアプリ(ドキュメント、スライド、スプレッドシート)などの使用に関する基礎的な知識技能を有していることが参加のための前提条件となります。
- ③長時間のインターネット接続となるため、Wi-Fi環境での接続を推奨します。通信容量に制限がある環境での接続の場合は、契約内容や使用状況を事前によくご確認ください。

その他

参加者は、自己の責任において参加するために必要なパソコン、通信機器、通信回線その他の設備を準備し、管理するようお願いいたします。参加に伴って発生する通信回線の利用料金等は自己負担となります。最新のコンピュータウィルス対策等がなされている機器を使用してください。日本スポーツ協会は、受講によりコンピュータウィルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負いません。

共通科目・事後学習(課題レポート)について

提出条件

同一年度の集合講習の全日程を受講した方

提出物

課題レポート

※事前学習、講習会での学び・気づきを踏まえ、ご自身の指導現場で実際に取り組んだ内容等について、課題レポートを作成・提出いただきます。

提出期限

受講される集合講習の会場により異なります(詳細は集合講習参加時にてお知らせします)。

※提出期限後の課題が提出なされた場合は、いかなる理由があっても認めておりません。

判定結果

日本スポーツ協会から受講者へ直接通知いたします。

事後学習の流れ

- ①集合講習終了後、課題レポートについて案内
- ②実践及び課題レポート作成
- ③課題レポートの提出
- ④判定結果の通知

【専門科目講習会および検定について】

専門科目講習会の開催案内は、中央競技団体から送付されます。

開催期間等の詳細については、中央競技団体にお問い合わせください。

※共通科目の集合講習と日程が重複する場合がありますのでご注意ください。

専門科目の検定・審査は中央競技団体が行います。

結果については、中央競技団体から受講者へ通知されるとともに、日本スポーツ協会にも通知されます。

登録手続きに関する案内 送付(受講翌年の7月下旬～)

公認スポーツ指導者として認定されるには、所定の登録手続き(登録料の支払い・登録内容の確認)を完了する必要があります。

共通科目と専門科目両方を修了された方に登録手続きに関する案内をお送りしますので、お忘れなきようお願いいたします。

登録料 ＊1

登録料には、以下の種類があり、これらの合計金額を納入いただく必要があります。

■基本登録料:10,000円／4年間

保有する資格の種類や数に関わらず、一律10,000円／4年間となります。

■資格別登録料:資格により異なる

保有する資格の種類によって異なります。詳細は下記のホームページをご確認ください。

■初期登録手数料:3,300円(税込)／1資格

その資格を初めて登録する際にかかる手数料です。更新登録時には不要となります。

有効期間 ＊2

所定の期日までに手続きを完了された方を、当該年**10月1日付**で認定し、日本スポーツ協会から「認定証」と「登録証」をお送りします。

資格の有効期間は**4年間**です。

資格の更新 ＊3

資格を更新するためには、有効期限の6カ月前までに日本スポーツ協会または中央競技団体等が定める研修(更新研修)を受講することが必要です。

すでに別の公認スポーツ指導者資格を保有している方(スポーツリーダー、サッカー、バスケットボールを除く)

＊1 有効期間内に別の資格を追加・昇格する場合、基本登録料は必要ありません。資格別登録料は、残りの有効期間に応じた期割(4年8期)で算出されます。

＊2 有効期限は元々保有している資格に併せられます。

＊3 有効期間内に別の資格を取得するための養成講習会を受講した場合も、更新研修の受講は必要です。

【同一競技内の昇格の場合】

更新研修受講のタイミングは、有効期限の6カ月前までであれば、昇格の前後どちらでも構いません(水泳、テニスなど複数回の研修受講が必要な資格を除く)。

【別の競技資格の追加の場合】

元々保有している資格については、更新研修の受講が必要ですが、新しく追加された資格は、有効期間が4年間に満たないことから、更新研修の受講が一度免除されます(水泳、テニスなど複数回の研修受講が必要な資格を除く)

登録手続きに関する詳細は、日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

▼日本スポーツ協会＞スポーツ指導者＞登録に関する各種手続き

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid229.html>



【確認】 必ずお読みください

【連絡】

日本スポーツ協会からの連絡はメールで行います。指導者マイページに登録しているアドレスを常に最新なものとなるよう設定してください。また、必ずcoach@japan-sports.or.jpのメールが受信できるよう設定をしていただくようお願い致します。メールが受け取れない等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

【不適切行為】

受講者としてふさわしくない行為(日本スポーツ協会登録者等処分規程等において違反行為と規定された行為)があったと認められた時は、日本スポーツ協会指導者育成委員会において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、日本スポーツ協会登録者等処分規程等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討することとする。また、日本スポーツ協会又は日本スポーツ協会加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの「受講辞退」申請は受理しない。なお、日本スポーツ協会登録者等処分規程に基づく処分を受けた者にあつては、申込当該年度の4月1日時点で当該処分に対する所定の再教育プログラムを修了し、資格等が回復していること。

【広報】

本講習会風景の写真等は、日本スポーツ協会または中央競技団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合があります。

【免責事項】

天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の日本スポーツ協会または中央競技団体が管理できない事由により、研修内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、日本スポーツ協会または中央競技団体ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

【個人情報の取り扱いについて】

- ・ 受講申し込みにあたり提供いただく個人情報は、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。
- ・ 「スポーツ指導者の活動に関する調査」にて取得した情報は、個人が特定される形での集計・公表はいたしません。
- ・ 日本スポーツ協会は、本養成講習会における受講管理を業務委託いたします。業務委託にあたっては、日本スポーツ協会と委託先の間で個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取り扱いについては十分注意を払っております。
- ・ 日本スポーツ協会の個人情報の取り扱いについては、日本スポーツ協会HPからご覧いただけます。

トップページ > 個人情報保護方針・特定個人情報基本方針

<https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html>



【手話通訳、要約筆記等について】

手話通訳、要約筆記等の希望や受講にあたって支援や配慮が必要な場合は、受講申込時に実施団体まで申し出るようにお願いします。申し出があった場合、個別の状況等に基づき、総合的・客観的に判断し、必要かつ合理的な対応を講じます。なお、もしも受講をキャンセルした場合で必要かつ合理的な対応のキャンセルに伴う費用が発生した場合は、当該受講者の負担といたします。

令和6年度 共通科目Ⅲ 講習会 受講会場一覧

都市	会場番号	期 日			会場
東京	第 1 会場	8月10日(土)	8月11日(日)	8月12日(月・祝)	KFC Hall&Rooms 〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル
	第 2 会場	9月14日(土)	9月15日(日)	9月16日(月・祝)	AP日本橋 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2
	第 3 会場	10月12日(土)	10月13日(日)	10月14日(月・祝)	KFC Hall&Rooms 〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル
	第 4 会場	11月2日(土)	11月3日(日)	11月4日(月・祝)	KFC Hall&Rooms 〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル
名古屋	第 5 会場	9月27日(金)	9月28日(土)	9月29日(日)	TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-6-3 ペルヴェオフィス名古屋
大阪	第 6 会場	8月23日(金)	8月24日(土)	8月25日(日)	TKPガーデンシティPREMIUM大阪梅田新道 〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2-3-5 梅新第一生命ビルディング11階
	第 7 会場	10月19日(土)	10月20日(日)	10月21日(月)	ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19
福岡	第 8 会場	11月16日(土)	11月17日(日)	11月18日(月)	福岡県中小企業振興センター 〒812-0046 福岡県福岡市博多区吉塚本町9-15
オンライン	第 9 会場	9月6日(金)	9月7日(土)	9月8日(日)	ZOOMにて実施
	第 10 会場	10月4日(金)	10月5日(土)	10月6日(日)	ZOOMにて実施

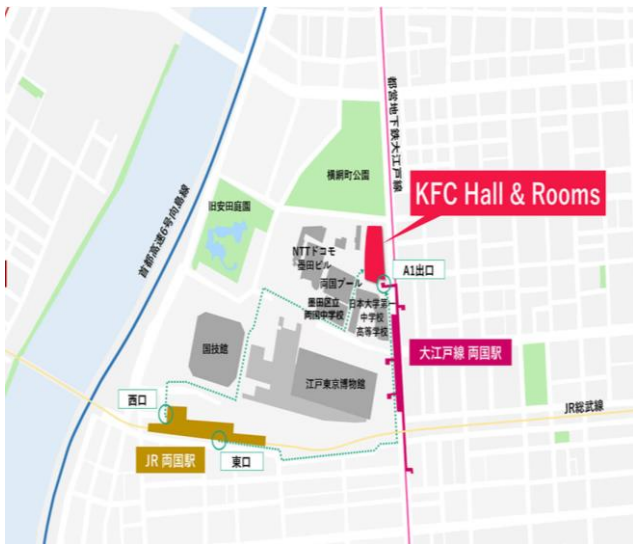
共通科目Ⅲ 講習会 基本日程表(予定)

	1日目	2日目	3日目
8:40		受付(8時40分～)	受付(8時40分～)
9:00		場づくり	場づくり
9:30	受付・入場開始(9時30分～)	効果的な計画づくり 効果的なトレーニングづくり 試合でのベストパフォーマンスを導くコンディショニング	コーチ自身の幸福について考えてみよう
9:50	事務連絡・JSPO挨拶等		
10:00	オリエンテーション(場づくり&自己紹介、コーチング哲学)		理想のコーチ像を検証する
10:30			
11:00	プレーヤーズセンタードと4つのアプローチ		
12:00	休憩	休憩	休憩
13:00	プレーヤーズセンタードと4つのアプローチ セーフスポーツを実現するために	よりよいコーチング環境を整える 客観的根拠に基づくコーチングをしよう	コーチの成長計画を立てる
14:00			
15:00	対人関係の問題を解決していくスキルを向上させる コーチングセッションの運営力を高めよう	求められるコーチの資質能力	3日間の振り返り 講義終了(18時30分)
16:00			
16:30			
17:00			
18:00	成長計画の見直し	成長計画の見直し	
18:30	1日目の振り返り 講義終了(19時00分)	2日目の振り返り 講義終了(18時30分)	
19:00	※オンライン会場は9時講義開始、18時講義終了予定です。	※この基本日程表は予定のため、変更となる場合があります。	

令和6年度 共通科目Ⅲ講習会 会場案内図

第1・3・4会場(東京)「KFC Hall & Rooms」

住所	〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル
交通	都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出入口に直結 JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分 JR中央・総武線「両国駅」西口より徒歩約7分



第2会場(東京)「AP日本橋」

住所	〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2
交通	日本橋駅B1出口より徒歩2分 東京駅八重洲中央口より徒歩5分



第5会場(名古屋)「TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口」

住所	〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-6-3 ベルヴオフィス名古屋
交通	JR東海道本線 名古屋駅 徒歩5分 近鉄名古屋線 近鉄名古屋駅 徒歩5分 名鉄名古屋本線 名鉄名古屋駅 徒歩5分 名古屋市営桜通線 名古屋駅 徒歩5分 名古屋市営東山線 名古屋駅 徒歩5分



第6会場(大阪)「TKPガーデンシティPREMIUM大阪梅田新道」

住所	〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2-3-5 梅新第一生命ビルディング11階
交通	大阪メトロ谷町線 東梅田駅 7番出口 徒歩4分 JR東西線 北新地駅 11-44出口 徒歩5分 大阪メトロ御堂筋線 梅田駅 15番出口 徒歩5分 JR大阪環状線 大阪駅 南ゲート広場 徒歩9分



令和6年度 共通科目Ⅲ講習会 会場案内図

第7会場(大阪) 「ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター」		第8会場(福岡) 「福岡県中小企業振興センター」	
住所	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19	住所	〒812-0046 福岡県福岡市博多区吉塚本町9-15
交通	JR新大阪駅より徒歩約5分 地下鉄御堂筋線新大阪駅(7番出口)より徒歩約5分 地下鉄御堂筋線西中島南方駅(1番出口)より徒歩約5分	交通	JR吉塚駅(東口)より徒歩約1分 福岡市営地下鉄 貝塚線 「馬出九大病院前」より徒歩約10分 西鉄バス「吉塚駅前」より徒歩約5分 西鉄バス「吉塚2丁目」より徒歩約3分
			

※天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の日本スポーツ協会または中央競技団体が管理できない事由により、やむを得ず講習会の開催形態や会場等に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。